

「建交労とうきょう」はい
つでもみなさまからの記事
や写真を待っています。

(メール) tohonbukenkouro@sm
ile.odn.ne.jp
ホームページ
http://www.kenkouro.com/

建交労

CTG とうきょう

建交労東京都本部機関紙

発行所
全日本建設交運一般労働組合東京都本部
〒135-0048
江東区門前仲町1-20-3
東京建設自労会館7階
電話 03 (3820)8644 (代)
fax 03 (3820)8646
編集発行人 松田 隆浩
1部15円組合費に含まれる (〒60円)

高齢者部会・鉄道東京・関東支部 世界環境デー宣伝開催

6月7日(火)、事業団東京高齢者部会・鉄道東京地本・関東支部は、世界環境デーに合わせて清掃関係の職場で働く労働者の処遇改善を訴えるため宣伝行動を開催し、赤羽駅前に23名が集まりました。

東京事業団 高齢者部会
岩山 事務局次長



建交労東京事業団・高齢者部会は、都内の都立公園・

区立公園・道路清掃を行う労働者で構成されています。60歳以上

の高齢者がほとんどで、公園や道路を歩く方が気持ちよく利用出来るよう毎日元気に、誇りを持って働いています。

私達の仕事の多くは、東京都・各市区から発注される公共事業で、入札という厳しい競争の下で受注しています。毎年、仕事を受注出来るかわからない状況で、不安を抱えながらも、利用者の方を思い公園や道路を綺麗にするため一生懸命働いています。私達は、高齢者の仕事確保のため、また、働く

方に適正な賃金が支払われるよう、各自自治体に対し、安定した発注を求め、運動しています。

今、都内各区の自治体は公園内のゴミ箱を撤去する方向で動いています。近い未来、公園にはゴミ箱が無い、ゴミは利用者が持ち帰る事が当たり前になると思えます。ゴミの分別の事、清掃労働者の事、高齢者の仕事確保の事、世界環境デーを機会に一緒に考えてまいりましょう。



清掃の職種で働く労働者の処遇改善を！



高齢者部会・鉄道東京・関東支部の仲間が赤羽駅前に結集しました

鉄道東日本本部
三浦 執行委員長



私達はJR東日本本駅を中心に清掃作業を行っています。

今、都内各区の自治体は公園内のゴミ箱を撤去する方向で動いています。近い未来、公園にはゴミ箱が無い、ゴミは利用者が持ち帰る事が当たり前になると思えます。ゴミの分別の事、清掃労働者の事、高齢者の仕事確保の事、世界環境デーを機会に一緒に考えてまいりましょう。

関東支部
浅井 執行委員長



私達は、23区の下請でゴミ収集・運搬の仕事をしています。

清掃業務が都から各区に移管され、作業員の民間移行が進み、区によっては6〜7割が民間に丸投げされています。現場では、仕事量・労働時間が増える中で、正規社員は減り、夏場の暑い時に休憩時間も少なく、長時間労働で年収300万円に満たない労働者もいます。人手不足が進み、収集作業員の若年層の定着率が低く深刻です。若い人が安心して仕事や生活ができるよう、正規雇用労働者を増やし、下請運賃・人件費の値上げが必要です。東京都や23区は、安全・安心な清掃事業を、区民にそして労働者に対し、提供する責任があります。私達は全国環境部会を通じて、清掃関連労働者の社会的地位の向上、業界秩序・働くルールの確立はじめ、自治体の責任の明確化を求めています。一人ひとりの力は小さくても力を合わせれば大企業や政治をも動かします。私たちがともに運動しましょう。

私達は清掃車の運転手、JR駅構内の清掃員、公園清掃員などの働く仲間が集まる労働組合です。私達は清掃車の運転手、JR駅構内の清掃員、公園清掃員などの働く仲間が集まる労働組合です。私達は清掃車の運転手、JR駅構内の清掃員、公園清掃員などの働く仲間が集まる労働組合です。

要求実現を目指して 7月10日(日)投開票 参議院議員選挙

組合員の皆さん、昨年の衆議院議員選挙に続いて、日本の将来を大きく左右する可能性のある参議院議員選挙がいよいよ始まりました。衆議院議員選挙では、平和と民主主義を求める市民と野党の共闘を土台とした野党共闘が大きな力を発揮して、平和憲法を護ろうという世論を背景にして、1人区の多くで野党統一候補が勝利しあるいは与党候補を追い詰めました。しかし、選挙後の各党の方針変更などもあり、憲法を変えても良いという勢力が衆議院の三分の二を占めることになっています。岸田内閣は、森友・家計問題、桜を見る会およびその前夜祭問題など、安倍内閣の疑惑にふたをする態度を取り続け、北朝鮮のミサイル策動やロシアのウクライナ侵攻などを口実に9条改憲や軍備の増強を主張するなど、国民の暮らしを押しつぶすような政策を推進しています。今回の参議院議員選挙では、世界に名だたる平和憲法をうち捨てて軍拡競争に日本を駆り立ててよいのか、賃金の低下を放置し成長できない日本のままで良いのかが大きく問われています。自民・公明はもとより、維新の会や国民民主党も9条改憲にすりよる態度を取っており、参議院の三分の二の議席を改憲勢力に渡すわけにはいきません。組合員の皆さん、野党共闘に恐れをなした支配勢力によって野党の分断が謀られ、わかりにくい選挙の構図となっている選挙区もありますが、平和憲法を守り国民の暮らしを守ってくれるのは誰なのか、しっかりと見極めて国民の権利である一票を投じようではありませんか。建交労東京都本部は、全ての組合員が家族や友人に声をかけて投票する事を強く呼びかけます。

執行委員長 松田 隆浩

建築設計支部いしずえ分会 金田正夫 建築士 主催 ワークショップ竹小舞を編む

建築設計支部いしずえ分会の仲間である金田正夫さん(一級建築士・工学博士・元法政大学講師)が主宰するワークショップが開催されました。この間、オンライン連続無料講義「春夏秋冬のある暮らし」等様々開催されています。5月4日に西東京市田無の住宅士壁ワークショップには、他業種部会所員を含む東京都本部の仲間や首都圏各地の建築設計事務所の方が20人程参加されました。いまや消滅を危惧される日本古来から伝

わる土蔵作りの技術を継承すべく、参加者で実際に土蔵作りの家屋を建てていくものです(但し、屋根等の専門箇所に関しては、専門業者が施工)。当日は、土蔵の壁等の骨組となる「竹小舞」という割竹を縦横に編む作業を終日にわたって行いました。昼食等の休憩時間には、金田さんから土蔵作りの持つ魅力や技術などについて講演を受けました。参加者の多くが設計関係の方だけに、この技術を取得しようと頻りに写メや動画を撮り、質問などをされていました。通りがかりの元大工さんという高齢者が「ずいぶん懐かしい工法



建交労仲間がたくさん参加されました

だ」とつぶやいていたことにも見られる様に、現在となつては相当珍しくなった工法です。5月末からは、いよいよ組み編んだ「竹小舞」に粘土を塗る作業(荒壁塗り)が始まります。

【中央本部 書記次長 福富 保名】

首都圏運輸基本集団交渉団 22春闘総括会議

東京や埼玉のトラック部会の仲間と構成する首都圏運輸基本集団交渉団は、5月8日(日)〜9日(月)、群馬県草津温泉で、22春闘の総括会議を開催し、各組合から13名が参加しました。今年、新型コロナウイルスや世界紛争により国内の物価が上昇し暮らしに大きな影響が出ました。そのため、組合員から多くの賃上げを求める声が上がった春闘となりました。鈴木事務局長からは、

22春闘の重点項目であった18歳の最賃の引き上げや、新たに設けた「月の時間外労働を80時間以内にする」とや「自然災害・感染症の大流行を休業保障の対象にすること」などの新しい要求が、大筋、前進回答に繋がったことが報告されました。休憩を挟み、各支部・分会からの総括を行い初日は休会しました。夜には、久々となる交流会を開催し、その後、草津温泉湯畑見学や、お湯につかり日頃の仕事の疲れを癒しました。

翌日の全体討論では、集交に加盟する組織全てが勝ちとる事

建交労フェスタin京都
6月10日〜12日に参加して

6月10日〜12日にかけて開催された建交労フェスタin京都に参加しました。1日目、松元ヒロスペシャルステージでは、憲法を中心としたコメディショーで楽しく学ぶ事が出来ました。重村周治京都府本部執行委員長の挨拶では、京都の街並みの紹介と、実行委員への感謝が述べられました。小畑雅子全労連議長による「全労連運動と建交労に期待すること」と題した特別講演が行われ、若年層の最低生計費より低い年収の実態等について紹介。また「失業と貧乏と戦争に反対」する建交労が

労働者を結びつけ更に大きな力になろうと呼びかけました。2日目、4セミナー(青年部・女性部・京都観光・その他)の1つ、青年セミナーに参加しました。43名で陶芸体験・清水寺観光をし、昼食後、7グループに分かれ、私達のグループは、銀閣寺を散策しました。夕食会では交流が出来ました。3日目、フェスタムービーを鑑賞後、「アフターコロナにむけ各業種部会が目指す未来図」と題して角田委員長司会によるシンポジウムが開催されました。代表4名が、苦労した話・未来像・建交労の好きな所について発言がありました。その後、参加者の感想・決意表明



建交労フェスタin京都 銀閣寺前にて

では青年部・女性部・最年少者・現地の方・最年長の方合わせて11名が発言しました。最後に足立浩実行委員長の閉会挨拶で閉会しました。【神田支部 吉田 亮太】

組合掲示板

- 6月29日(水) 9時〜京王新労組株主総会宣伝/京王プラザホテル八王子前
- 7月27日(水) 10時〜京王新労組都労委/都庁第1庁舎38階
- 7月31日(日) 14時〜建交労東京学校第4回講座/ラパスホール(大塚駅)
- 8月27日(土)〜28日(日) 建交労中央定期大会/新潟県越後湯沢

が出来る要求項目を設けるべきだなど、意見がありました。その後、まとめと閉会挨拶の後、閉会しました。【首都圏運輸基本集団交渉団 上村 誠 (神田支部執行委員長)】